

新様式

記載例 建設労働者確保育成助成金（技能実習コース（経費助成・賃金助成））計画届 〔建設事業主用〕

北海道 労働局長 殿
(公共職業安定所長 経由)

代表者印を忘れず押印願います

捨印

建設労働者確保育成助成金（技能実習コース（経費助成）／技能実習コース（賃金助成））の計画の届出を行います。

(届出年月日) 平成〇〇年〇〇月〇〇日

<計画の届出を行う際の注意>

○労働局において計画の届出が受理された場合についても、支給申請時に支給申請書及び添付書類において支給要件を満たさないことを確認した場合は、支給できません。

<支給申請を行う際の注意>

- 技能実習コース（経費助成・賃金助成）の助成金は、その雇用する建設労働者（雇用保険の被保険者に限られます。）へ技能実習を所定労働時間内に受けさせ、その期間、建設労働者に所定労働時間労働した場合に支払われる通常の賃金の額以上の額の賃金を支払った中小建設事業主等に対して支給されます。
- 所定労働時間外に実施する場合は所定の賃金を支払うこと、所定労働日以外の休日に実施する場合は振替休日を与える又は所定の賃金を支払うことが必要です。
- 「通常の賃金の額」とは、当該労働者の時間外、休日及び深夜の割増賃金の算定の基礎となる時間当たり賃金の額に当該労働者の1日平均所定労働時間数を乗じて得た額をいいます。

① 申請者	(フリカナ) 中小建設事業主等の名称	マルマルケンセツコウキョウ オフシキガイシャ 〇〇建設工業 株式会社		② 事業内容	イ 業 種	〇〇工事業	
	(フリカナ) 代表者の役職名及び氏名	タケヒコトリシマキカク マルマルマルマル 代表取締役 〇〇〇〇			ロ 常用労働者	〇〇 人 (人)	
	所在地	〒000-0000 〇〇市〇〇町〇丁目〇番地 (電話 000-000-0000)			ハ 資本金・ 出資総額	〇〇〇 万円	
	(フリカナ) 代理人又は提出代行者 ・事務代理者の名称			ニ 建設業許可番号	大臣 知事		
	(フリカナ) 氏 名			イ 名 称	申請者と同じ		
	(フリカナ) 所 在 地			ロ 所在地	〃		
④ 技能実習計画	イ 実習内容 (裏面2(3)イの番号を選択)	<input checked="" type="radio"/>	ロ 実施日	<input checked="" type="radio"/> 日 (平成〇〇年 〇月 〇日(〇) ~ 平成〇〇年 〇月 〇日(〇))	③ 訓練実施事業所	ハ 担当者 の氏名 及び役職	▲▲▲ 〇〇〇〇
	ハ 講習実施機関名 (主催者名)	〇〇〇〇教習所 ×××センター (電話) 000-000-0000				ニ 電話番号 (日中連絡先)	000-000-0000
	二 実施場所	学 科	(イ) 名称 〇〇〇〇教習所	(ロ) 所在地 〇〇市△△町〇丁目▽番地		ホ 雇用保険適用 事業所番号	1 1 1 1 - 1 1 1 1 1 1 - 1
		実 技	(イ) 名称 〃	(ロ) 所在地 〃			
	ホ 支給対象者数	<input checked="" type="radio"/> 人	へ 本事業の実施や対象労働者に関して 公共機関からの補助や助成金の有無			有 (名称:) ・ 無	
ト 訓練を受講する労働者からの 費用徴収予定の有無	有 ・ 無	チ その他費用徴収予定の有無		有 (内容:) ・ 無			

- (注1) ④ハ「講習実施機関名(主催者名)」は登録教習機関等へ委託する場合に記入してください。
- (注2) 1つの技能実習者について、一人当たり10万円が経費助成の限度額です。また、一人当たり20日分が賃金助成の限度額です。
- (注3) この計画届を提出するときは裏面の注意事項を参照してください。

※ 管轄労働局処理欄

必ずいずれか該当する箇所に○印をつけ、必要事項を記入してください

計画届提出後、 の項目に変更が生ずる場合は、「計画変更届」の提出が必要となりますので、講習開始前までに提出いただきますようお願いいたします。

※この計画届提出時には、計画届提出用チェックリスト(別紙)も忘れず添付いただきますようお願いいたします。

受理番号	
受付印	